



認知症サポーター ステップアップ講座 教材 3 認知症サポーターの活動事例

A4判／28頁 2016年3月20日発行

【品切】

※購入申込フォームからお申込み頂けます。

[→ 購入申し込みフォームへ](#)

認知症について正しい知識を身につけた認知症サポーターが、全国各地の地域の実情に即した自主的で独創的な活動を展開しています。活動のヒントとなる先進的な事例を紹介します。

目次

I 認知症サポーターの活動は地域の財産

【京都府綾部市】ゴールドサポーターの多彩な自主活動

【熊本県水俣市】「もっと知りたい」と始まったステップアップ研修から広がる活動

【熊本県菊池市】網の目状の地域見守りシステムの担い手として活動

【広島県尾道市】スキルをつけたサポーターはやすらぎ支援員や、認知症カフェを運営

【三重県松阪市】900人の意欲ある「高齢者安心見守り隊」の自主活動

【秋田県羽後町】住民メイトとサポーターの支え合いのまち

【福岡県福岡市】ステップアップ・サポーターが運営する認知症カフェ

【宮城県柴田町】サポーターからボランティア活動そして見守り体制の構築へ

【滋賀県長浜市】認知症を学び多くの人に伝え、家庭で実践するキッズ・サポーター

【千葉県佐倉市】中学生メイトが夏休みに大活躍

【石川県金沢医科大学】医学生・看護学生メイトが、僻地での予防活動